

「青少年のための科学の祭典」千歳大会2019報告書

■開催日時 2019年11月10日（日） 10:00～15:00開催

■会場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）（〒066-0036 千歳市北栄2-2-11）

■主催 青少年のための科学の祭典千歳大会実行委員会、公益財団法人日本科学技術振興財団

■後援 文部科学省/全国科学館連携協議会/全国科学博物館協議会/NHK/日本物理教育学会/(一社)日本生物教育学会/日本地学教育学会/日本基礎化学教育学会/(一社)日本科学教育学会/(一社)日本理科教育学会/(一社)日本地質学会/(一社)日本生物物理学会/一般社団法人日本物理学会/(公社)応用物理学会/公益社団法人日本化学会/(一社)日本機械学会/(公社)日本アイソトープ協会/(公社)日本理科教育振興協会/(一財)日本私学教育研究所/(公社)日本植物学会/(公社)日本動物学会/(公社)日本天文学会/(公社)日本工学会/(一社)電気学会/日本エネルギー環境教育学会/千歳市/千歳市教育委員会/千歳商工会議所/公立千歳科学技術大学/学校法人日本航空学園日本航空専門学校/千歳青少年教育財団(サケのふるさと千歳水族館)/NPO 法人ホトニクスワールドコンソーシアム

■協賛 公立千歳科学技術大学/学校法人日本航空学園日本航空専門学校/NPO 法人ホトニクスワールドコンソーシアム/株式会社カミノ/スギハラ薬局/博信堂

■来場者数 11月10日 約2900人

■実施内容

2019年度で第14回となった千歳大会は、単に子どもたちの科学・技術に対する興味・関心を喚起することを目的とするだけではなく、保護者をはじめとする一般市民にもその面白さや不思議さを体感してもらい、幅広い年齢層の科学・技術への興味・関心を呼び起こすことを目的としています。街ぐるみで科学・技術を学ぼうとする雰囲気が醸成されることを目指し、科学技術リテラシーにあふれる街の実現、科学を通じた街おこしを実現することが、大きな目的となっています。また、地元・千歳市に立地する企業にも出展を呼びかけ、企業と市民との間の橋渡し役の機能を果たすこともねらっています。

このような心がけの結果として、千歳大会の出展者は、学校・教育関係者から市民活動団体、企業などと多岐に渡るようになっていきます。また、出展内容が自然科学分野に限らず、人文・社会科学分野も含めて広く「科学」に関わるブースが出展されることも、千歳大会の大きな特徴です。

2019年度も、前年度に引き続いて千歳市の補助事業として開催しました。市の補助事業として実行委員会と市が協働することで、地元からの出展ブース数を増やし、地域社会の皆様には生涯学習の機会を提供することが期待されます。また、地域全体に科学を学ぶ機運に満ちた雰囲気が醸成されていることが産業振興に結び付くというような、さらなる相乗効果の実現も目指しています。今年度も千歳市内の団体・企業への出展依頼を心がけた結果、千歳市内からは11団体(2企業)から計16ブースの出展があり、そのうち1団体(1ブース)が新規出展でした。

今年度の大会の来場者は、当日の天候が比較的良かったこともあり、2018年度と同じく約2900名でした。過去には開催当日の天候が悪く来場者が約2300名あるいは約1200名に留まったこと(2017年度、2016年度)もありましたが、開催案内ビラの配布などによる事前告知の効果で、今年度も順調な集客を実現することができました。演示開始(10時)前から多くの子どもたちや保護者の方々が会場に集まって、演示開始と同時に各ブースで様々な体験を楽しむ風景が見られました。

今年度の千歳大会でも、各出展団体・企業の皆様のご協力により来場者に様々な分野の科学・技術に対する興味・関心を育てる機会を提供することができ、子どもから大人までの幅広い年齢層を対象に自然科学や人文・社会科学に関する興味・関心を醸成することができました。例年通り、子どもたちに対する啓発効果だけではなく、大人の来場者や出展団体に対して生涯学習の機会を提供する効果も得られたと考えています。

子どもたちの啓発だけではなく、幅広い年齢層に向けた啓発活動の実現や生涯学習の機会の提供、産業振興のきっかけの提供、さらに企業と市民との橋渡し役など、幅広い機能の実現を目指して、2020年度も開催を継続する予定です。

■出展数 ブース・ステージ 計27

■出展タイトル一覧

1. 変化球の原理
2. ストロー鉄砲
3. 光、音とフラクタルの不思議
4. にぼしのからだをのぞいてみよう
5. じぶんだけのかおりをつくろう
6. くるくるレインボー
7. ビー玉プロジェクター
8. 砂鉄であそぼう
9. 小さな化石探し
10. モワレ指輪をつくろう
11. LED ライトを作ろう
12. いろいろな紙で日本伝統の「おり紙」を折ってみよう
13. 人口イクラを作ってみよう
14. サケ皮クラフト作り
15. 偏光フィルムであそんでみよう
16. 磁石であそんでみよう
17. ドローンとシミュレータを操縦しよう
18. アマチュア無線の今と昔を見よう
19. スーパーボールをつくろう
20. バスを身近に感じてみよう～ペーパークラフト作り～
21. 光と色の三原色の空間
22. 色つきの影で遊ぼう
23. レジンで作ろう！ 縄文の道具
24. 土偶の飾りもの
25. スタンプ型土製品のスタンプ
26. 縄文に遊ぼう！
27. サイエンス教室「味覚のふしぎ」

■製作物

- ・実験解説集：B 5 版／表紙 1 色・中 1 色／2 0 ページ／製作部数：4 0 0 部
- ・チラシ ：A 4 版／表紙カラー、裏 1 色／製作部数：25000 枚

■広報活動

開催案内のチラシは、教育委員会を通して、会場のある千歳市、ならびに近隣の恵庭市、北広島市、厚真町、安平町の小・中学校各校に児童・生徒全員分を配布した。また、広報ちとせ(市発行の広報冊子)、千歳市民文化情報ひろば(市民団体発行の情報リーフレット)、千歳民報(地元紙)などに、開催告知を掲載した。